

茨城県におけるエイズ患者等の報告状況について〔速報値〕

(平成17年7月1日～平成17年9月30日まで)

国のエイズ動向委員会(開催月は1,4,7,10月)が全国のエイズ患者等の発生状況について記者発表を行いましたので、県内の報告状況についてお知らせ致します。

1. 平成17年7月1日から平成17年9月30日までに県内の保健所を経由して報告された、新規HIV感染者報告数は4名(前回2名)、新規AIDS患者報告数は4名(前回7名)であった。
2. 感染経路については、感染者では異性間性的接触が2名、不明が2名、患者は同性間性的接触が1名、異性間性的接触が2名、不明が1名であった。
3. 年齢では、感染者は20代が3名、50代が1名。患者は50歳以上が4名であった。
4. 性別では、感染者については男性1名、女性3名、患者については男性4名であった。
5. 国籍では、感染者は日本人1名、外国人3名、患者は日本人4名であった。
6. 平成17年第3四半期(H17.7.1～9.30)の保健所でのHIV抗体検査件数は361件、うち陽性3件、相談件数は425件であった。
7. 今回の報告におけるAIDS患者は、従来の感染者が患者となったのではなく、新規で患者となったものであった。そのため、感染予防だけでなく、早期発見の促進を図る必要がある。
8. 平成17年4月より県内の保健所においてHIV抗体検査にあわせてクラミジア、梅毒の検査を開始した。平成17年4月～9月のクラミジアの検査件数は532件(陽性者125件)、梅毒の検査件数は522件(陽性者6件)であった。

※県内の感染者・患者の累計(感染者累計395名 患者累計223名 患者・感染者合計618名)

茨城県保健福祉部保健予防課 報告